

相生元気人名鑑

グループ (個人)名	片山果樹園				
代表者名	片山 允恭				
活動分野 (は主な 分野)	自然・ 環境・花	こども	祭り・ イベント	手工芸・ 陶芸	食
	スポーツ	音楽・ 芸術	ボランタ リー活動	伝統芸能	その他 (果樹栽培)
活動の概略	ブドウにロマンを求めて(安全で安心なブドウ栽培で、食の安全を目指す)				
活動内容	<p>第2の人生を「いかに生き生きと日々充実した人生を送るか」併せて「夢を求めて」の人生を実現するために、ブドウ栽培(大粒系品種 ピオーネ、藤稔)に挑戦して早くも10年、その間、<u>食の安全が求められる昨今</u>、病虫害の農薬散布の回数を軽減するのを目的にビニールハウスで栽培し、落葉した落ち葉とか剪定した枝はすべてブドウ畑から撤去して、食の安全に主眼を置き対策を講じている。</p> <p>平成16年に兵庫県西播磨県民局から、消費者に安全で安心な農作物を提供する人を対象とした「西はりま食の達人」の認定を受け、より一段と、食べて美味しく、食べて安全で安心なブドウを消費者に提供すべき努力をしている。</p> <p>そして、植物本来の理論とか、果実についてより学問的にも理解することで、一段と楽しく充実したブドウ栽培ができると考え、平成17年4月岡山大学 大学院自然科学研究科博士前期課程[修士課程](生物圏システム科学専攻・植物機能制御学)に入学し在学中は、果実発育調節学研究室でブドウについて研究し、その間、奈良で開催された「日本ブドウ・イン学会」でピオーネ栽培における<u>軽労力化に関する研究</u>についての発表も良き思い出であり大学院を卒業し、4年目の春を迎えるが教授・助教授、若き学友などの多くの知人、友人ができたことは我が人生の大きな財産であり、これらの学んだ知識を生かして軽労力化のため低樹仕立て方法を実現している。</p> <p>また、昨年3月には、2回目(1回目は浙江省のブドウ大会)であるが中国浙江省嘉興市(ジャーシン市)のブドウ栽培農家(4haのハウス)を1週間の予定で訪ね、農家の人達と技術の交流を重ねたがスケール違いと農業の近代化が急速に発展している過程を学んだ。</p> <p>なお、毎年、日本ブドウ・ワイン学会と食育学会に参加し知識の吸収に努めている。そして、新たなる挑戦に生き生きとした充実した人生を楽しく前向きに夢を求めたいと考えている。</p>				
					
PRしたい点					
仲間募集	募集中・募集しない				